

各様式の申請者・届出者欄は、自署または記名
押印（印刷、ゴム印等に押印）としてください

（表面）

記載例

様式第一（第十八条関係）

指定給水装置工事事業者指定申請書

上郡町長 様

○年 ○月 ○日

申請者 氏名又は名称

株式会社 上郡設備

印

住所

赤穂郡上郡町与井380

代表者氏名

代表取締役 蛇口 太郎

水道法第16条の2第1項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けたいので、
同法第25条の2第1項の規定に基づき次のとおり申請します。

役員（業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者）の氏名	
フリガナ 氏名	フリガナ 氏名
代表取締役 蛇口 太郎	役職のついている方を 記入してください。
取締役 蛇口 次郎	
取締役 蛇口 三郎	
監査役 蛇口 水子	
事業の範囲	水道工事に 関係するもの以外も すべて記入してください。
機械器具の名称、性能及び数	別表のとおり

（備考）この用紙の大きさは、A列4番とすること。

(裏面)

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	株式会社 上郡設備
上記事業所の所在地	赤穂郡上郡町与井380
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号
蛇口 四郎	第12345号

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	
上記事業所の所在地	
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

別表(第十八条関係)

機械器具調書

○年 ○月 ○日現在

種別	名称	型式、性能	数量	備考
管の切断用の 機械器具	金切りのこ	A 1 1 1	1	
管の加工用の 機械器具	やすり パイプねじ切り器	B 2 2 2 C 3 3 3	1	
接合用の 機械器具	トーチランプ パイプレンチ	D 4 4 4 E 5 5 5	1 3	
水圧テストポン プ	テストポンプ	F 6 6 6 圧力 50 kg/cm	1	

(注) 種別の欄には「管の切断用の機械器具」、「管の加工用の機械器具」、「接合用の機械器具」、「水圧テストポンプ」の別を記入すること。

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

様式第二(第十八条及び第三十四条関係)

誓 約 書

指定給水装置工事事業者申請者及びその役員は、水道法第25条の3第1項第3号イから
へまでのいずれにも該当しない者であることを誓約します。

令和 ○年 ○月 ○日

申請者

氏名又は名称 株式会社 上郡設備

印

住所 上郡町与井380

代表者氏名 代表取締役 蛇口 太郎

上郡町長 様

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

水道法第25条の3第1項第3号

- イ 心身の故障により給水装置工事事業者の事業を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの
- ロ 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- ハ この法律に違反して、刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなつた日から二年を経過しない者
- ニ 第二十五条の十一第一項の規定により指定を取り消され、その取消しの日から二年を経過しない者
- ホ その業務に関し不正又は不誠実な行為をするおそれがあると認めるに足る相当の理由がある者
- ヘ 法人であつて、その役員のうちにイからホまでのいずれかに該当する者があるもの

(指定給水装置工事事業者用)

誓約書

上郡町指定給水装置工事事業者の指定を受けるに当たり、上郡町暴力団排除条例（平成24年上郡町条例第15号。以下「条例」という。）を遵守し、暴力団を利することにならないよう措置を講じて暴力団排除に協力するため、下記のとおり誓約する。

記

誓約事項

取締役員及び従業員は、次のアからウまでに該当しないこと。

- ア 条例第2条第1号で規定する暴力団
- イ 条例第2条第2号で規定する暴力団員
- ウ 条例第2条第3号で規定する暴力団密接関係者

令和 ○年 ○月 ○日

上郡町長 様

氏名又は名称 株式会社 上郡設備 印

住所 上郡町与井380

代表者氏名 代表取締役 蛇口 太郎

様式第三(第二十二条関係)

給水装置工事主任技術者選任・解任届出書

上郡町長 様

○年 ○月 ○日

届出者 株式会社 上郡設備
代表取締役 蛇口 太郎 印

水道法第 25 条の 4の規定に基づき、次のとおり給水装置工事主任技術者の

選任

解任 の届出をします。

給水区域で給水装置工事の事業を行う 事業所の名称		株式会社 上郡設備	
上記事業所で選任・解任する 給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者 免状の交付番号	選任・解任の年月日	
蛇口 四郎	第 1 2 3 4 5 号	○年○月○日	

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

○年 ○月 ○日

上郡町長 様

住所 上郡町与井380

届出者

氏名 株式会社 上郡設備
代表取締役 蛇口 太郎

印

給水装置工事主任技術者資格確認書

上郡町指定給水装置工事事業者規程第12条第1号の規程により、給水装置工事主任技術者としての資格を下記のとおり届け出ます。

記

1. 所属指定業者

主任技術者1人につき1枚必要です!

住 所 赤穂郡上郡町与井380

商 号 株式会社 上郡設備

代表者氏名 代表取締役 蛇口 太郎

2. 主任技術者

番 号 第 1 2 3 4 5 号

住 所 赤穂郡上郡町与井380

氏 名 蛇口 四朗

生 年 月 日 ○年 ○月 ○日

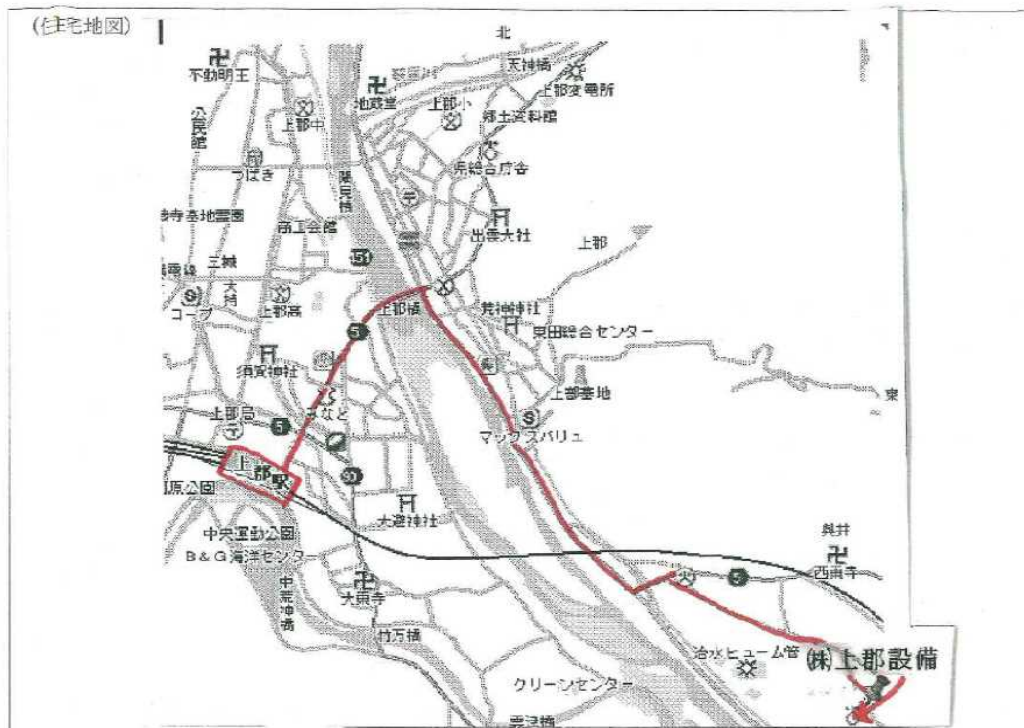
写真を貼ること

上半身写真
添付

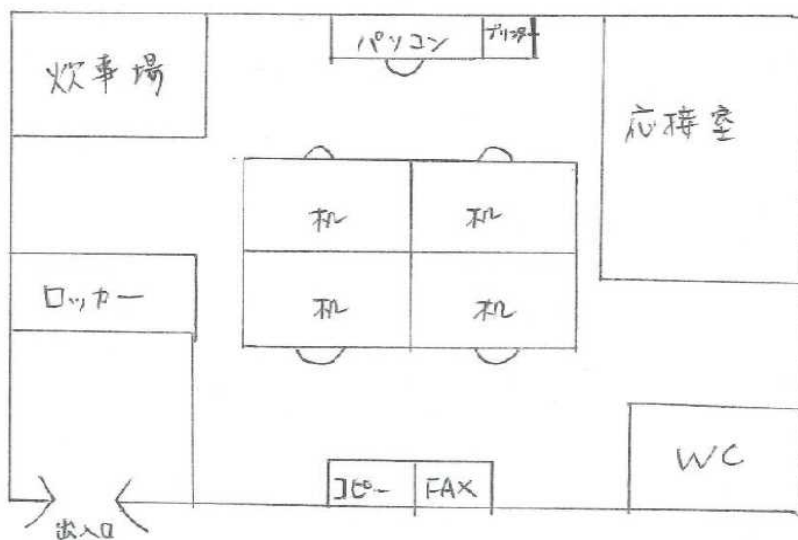
縦4cm×横3cm

事務所の配置図

※様式は決まっています。



(事務所配置図)



車庫兼倉庫

組織図

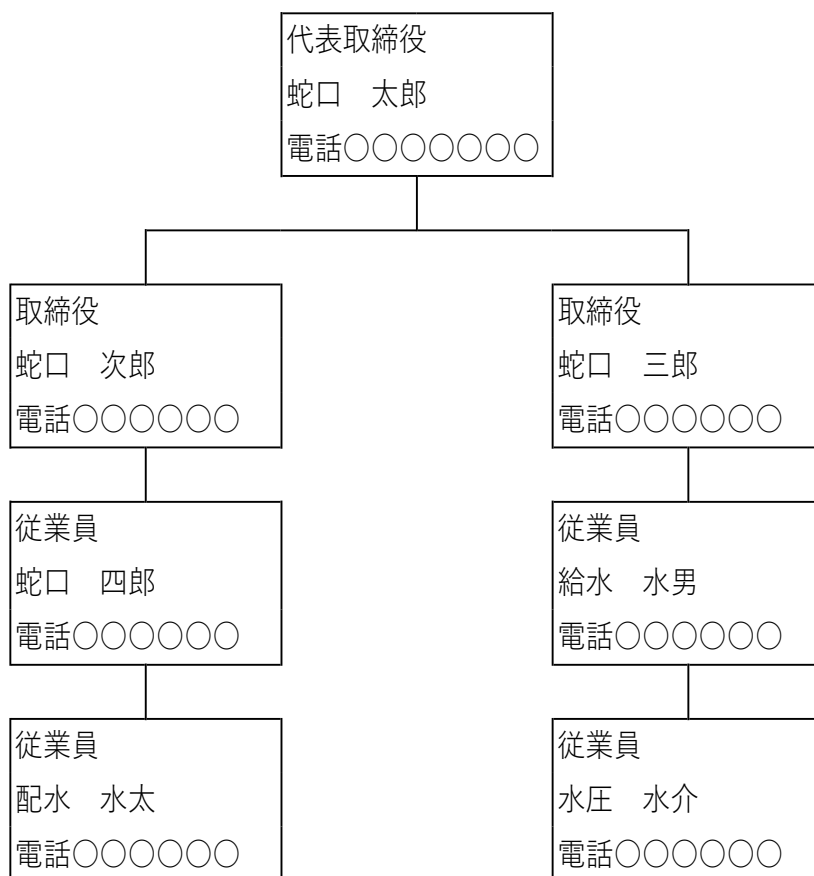
※様式は決まっています。

会社連絡図

株式会社 上郡設備

電話 0791-52-0097

FAX 0791-57-2161



上郡町指定給水装置工事事業者指定更新時確認事項書

上郡町長 様

令和〇年 〇月 〇日

氏名又は名称 株式会社 上郡設備 印
郵便番号、住所 上郡町与井380
代表者氏名 代表取締役 蛇口 太郎
電話番号 0791-52-0097

1 上郡町が実施する指定給水装置工事事業者講習会（日本水道協会兵庫県支部による広域開催も含む。）の受講実績（過去5年以内）

受講年月日：受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。	公表 可 ・ 不可
年 月 日 ・ 未受講	
未受講の場合、その理由（非公表） 日本水道協会兵庫県支部が実施するテキスト講習を受講予定	

2 指定給水装置工事事業者の業務内容

休業日、営業時間：修繕対応時間もご記入ください。	公表 可 不可
休業日：日曜日、正月3が日 営業日：月～土 修繕対応時間：9時～17時	
漏水等修繕対応の可否：該当部に○を付けてください。 詳細な内容を記入することも可能です。	公表 可 ・ 不可
屋内給水装置の修繕 ・ 埋設部の修繕 その他（ ）	
対応工事種別（新設・改造等）：該当部に○を付けてください。	公表 可 ・ 不可
配水管からの分岐～水道メーター（新設 ・ 改造 ） 水道メーター ～宅内給水装置（新設 ・ 改造 ）	
その他	公表 可 ・ 不可
緊急連絡先 蛇口太郎 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇	

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みます。

※ 業務内容に変更が生じた場合は、速やかに上郡町にその旨を届け出るようお願いします。

3 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

水道法施行規則第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。（以下抜粋）

- (4) 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

受講者名（公表対象外）	研修会名、実施団体	受講年月日
蛇口 三郎	給水財団 エラーニング	○年 ○月 ○日
蛇口 四郎	自社内研修（給水工事に関する研修）	○年 ○月 ○日
		年 月 日
		年 月 日
		年 月 日
		年 月 日
		年 月 日
		年 月 日
上記の内容の公表（公表には、ホームページ等への掲載を含みます。） <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		

※ 外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。

※ 自社内研修については、研修内容を記載してください。

※ 受講者名は、公表の対象ではありません。

※ 行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

4 過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

水道法施行規則第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

- (2) 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないよう適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要

過去1年以内の工事実績が無い場合は、直近の状況を記載してください。

技能を有する者の氏名 (公表対象外)	配水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接合、いずれの経験も有しているか(○×を記入)	資格等を有しているか(○×を記入)		工事年度
			保有している資格等※	
蛇口 四郎	○	○	講習会修了	R 1
蛇口 五郎	○	○	検定合格	R 2
蛇口 六郎	○	×		R 1
上記内容の公表(公表には、ホームページ等への掲載を含みます。) <input checked="" type="checkbox"/> 可 ・ 不可				

※ 次に示す保有資格等(下線部)を記載してください。

- ① 水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工(配管技能者その他類似の名称のものを含む。)
- ② 職業能力開発促進法(昭和44年法律第64号)第44条に規定する配管技能士
- ③ 職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者
- ④ 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者(配管技能者講習会修了者、配管技能検定合格者、配管技能者認定)

※ 資格を証明する書類(資格証等)の写しを添付してください。

※ 「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しない場合は、任意の記載となります。

※ 技能を有する者の氏名は、公表対象ではありません。

※ 行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。